

新中期経営計画の状況

令和2年度の実施状況

- 大阪商工ファイnderサービスによる支援
473件
※大阪商工ファイnderサービス制度とは
外部専門家や企業との連携・マッチングにより、お客様の経営課題解決を図るためのサポートを行い、従来の事業性融資という資金面のご支援だけでなく、事業そのものに関連するお悩みを当金庫と共に考え解決する制度。
- 大阪府連携
金融機関提案型融資の推進
取組件数 62先
取組金額 67億円
- 新型コロナウイルス対応融資実績
取組先数 2,734先
取組金額 716億円

今後の展望

- 新型コロナウイルス感染症への対応
お客様の資金繰りに重大な懸念が生じないようお客様のニーズに迅速に対応していくとともに、金庫内においてもWEB会議システムの活用等、感染拡大防止に努めてまいります。またアフターコロナに向けて、お客様の資金繰りの悩みを解決し、「本業への注力」「設備投資の促進」を目的とした新商品「商工パートナーズローン」の取り扱いを開始いたしました。
- 付加価値の提供
大阪商工ファイnderサービスを活用し、キャッシュレスサービスの導入支援や不動産の有効活用、補助金・助成金の申請等、融資に限らず幅広いご提案を推進することで、お客様の本業支援に注力してまいります。また承継支援課による事業承継やM&Aのサポート等、幅広いニーズに対応できる体制を整備し、紐帯関係の強化を図ってまいります。
- 人材育成
インターンシップの拡充、新卒・中途採用等、WEBを活用した採用機会の拡充を図ってまいります。また、職員の専門性向上を図るため、e-ラーニングの活用や本部専門部署へのトレーニー制度の拡充、外部の提携業者を講師とする研修を行っております。幅広い知識を持った職員を育成し、お客様の課題解決に貢献してまいります。

TOPICS

大阪商工信用金庫初の空中店舗として、令和3年1月18日に「新大阪支店」をオープン致しました。

21店舗目にして当金庫初の「空中店舗」であり、法人営業に特化した店舗となります。新たなエリアにおいても「商工ファイnderサービス」を始めとする本業支援を中心に、お客様のニーズに即したサービスを提供してまいります。

